

- 1～3 新春対談「人と地域でつくる 住み心地いい 私たちのまち」
- 4～6 暮らしのガイド、施設のイベント
- 7～8 区版



◀ 広報紙がスマホで読めます(10言語対応)



人と地域でつくる 住み心地いい 私たちのまち

新春対談2024

広島市長
松井一實
×
アナウンサー
柘田絵理奈

市長新春対談のお相手は柘田絵理奈さんです。TBSテレビでアナウンサーとして活躍後、広島東洋カープ・堂林選手との結婚を機に東京から広島に移住し10年目を迎えられます。人の温かさがあふれる広島のまちづくりや広島広域都市圏の魅力などについて語り合いました。

広島型地域運営組織「ひろしまLMO」のまちづくり

「ひろしまLMO」とは、地域内の各種団体(下図)が連携して、さまざまな地域課題の解決に取り組む「新たな協力体制」であると市が認定した組織のことです。

市は、持続可能な地域コミュニティの実現に向け、「広島市地域コミュニティ活性化ビジョン」に基づき、「ひろしまLMO」の設立・運営支援を行っています。

人の温かさを感じるまち

市長 柘田さんは東京都から広島市に移住して今年で10年目を迎えられますが、仕事や子育てなど、普段どのような日常を送っておられますか。

柘田 夫がシーズン中かシーズンオフかで、もう別人のような生活をしているのですが、シーズンオフのときは、夫も毎日練習が終わったら家に帰り、家族団らんの時間を過ごせます。今は貴重な家族時間を楽しんでいます。シーズン中になると遠征で県外だったり、ホームゲームの日も深夜に帰宅したりするので、なかなか子どもたち

は時間が合わず、一人で子育てをしています。また、私が東京や他県で仕事することも多く、その際は私の両親が広島に来てくれるので、両親の力も借りながら仕事と子育てをしています。その両親も、広島での生活をすごく気に入ってくれて、広島で過ごす日数が年々増えてきています。

市長 子どもたちからすると、おじいちゃん、おばあちゃんがそばにいて面倒を見てもらえるというのは幸せなことですね。さらに広島での生活を気に入っていただいているのは、とてもうれしいです。ご両親は広島のどのようなところを気に入られたのでしょうか。

